



# 2月 園だより

2021. 1. 29 発行



**空気の乾燥にご注意を！**

今シーズンは手洗いうがいや感染症対策が徹底しているためか風邪の症状を訴えるお子さんが減っています。しかしまだ油断はできません。インフルエンザウイルスは乾いた空気が大好きです。空気が乾燥している時は加湿器を使ったり室内に濡れたタオルをつけるしたりして湿度を調節しましょう。窓を開けてこまめに換気することも大切です。



寒いが続いていますが、園内は子どもたちの元気な声と笑い声に溢れ、不思議と寒さを忘れてしまいます。

今年度も残すところあと 2 ヶ月となりました。例年とは違った行事への取り組みや日々の生活に戸惑うことも多くあったと思います。その中で、子ども達は日々成長し、かけがえのない毎日を送っています。今年は雪も多く降り、雪の感触に触れ寒さを知り、園庭でそり遊びや雪合戦、雪だるま作り等、この季節ならではの体験をたくさん味わうことが出来ました。まもなく節分を迎え、暦の上では春がやってきます。暖かい日が続くのは少し先になりそうですが、子ども達に分かりやすく伝統を伝えたり由来を知らせたりしながら興味や関心が持てるようにしていきたいと思います。

## 【2月の予定】

- 3日(水) 豆まき誕生会
- 17日(木) 避難訓練
- 20日(金) お店屋さんごっこ



## 【3月の予定】

- 3日(水) ひなまつり誕生会
- 13日(土) 卒園式
- 13日(土) 避難訓練
- 26日(金) 修了式



## 《お知らせ》

玄関に非接触型の体温計と自動アルコール消毒を設置しました。送迎の際にご利用下さい。(外気温によっては体温が低く計測されることがあります。) また、今まで同様、感染対策として、お子さんの体調不良に加え、保護者の皆さま、ご家族の皆さまの体調不良がある場合は、保育園までお知らせいただきますよう、ご協力をお願い致します。

## 《お願い》

- ・25日(木)にお店屋さんごっこを予定しております。感染症対策を行いながら、異年齢児との交流を図り、楽しい時間を過ごせるようにしたいと思っています。買い物袋として紙袋を使用しますので、見える所に記名をして、22日(月)までにお持ちください。詳しくは各クラスの掲示で確認していただきますよう、よろしくお願い致します。
- ・引き続き雪遊びが楽しめる季節となっています。防寒着(濡れにくい物)・手袋・帽子・ブーツ(雨用長靴でも構いません)のご準備をお願い致します。いつでも雪遊びが出来るようにご協力をお願い致します。また、使用した際は自宅への持ち帰りをお願い致します。
- ・先日、不審者侵入訓練を行いました。保育園では朝や帰りの際に一人で玄関に行かないという約束をしました。また、知らない人にはついていけないことも話しました。ご家庭でも危険なことなど安全については是非話をしていただきたいと思っております。よろしくお願い致します。





# 今月のねらい

## 【ひよこ組】

ねらい

(養護)・気温や体調に留意して寒い時期を健康に過ごせるようにする。

・一人一人の気持ちに寄り添い、安定して過ごせるようにする。

(教育)・友達と言葉や簡単なやり取りを通して関わる事を楽しむ。

・着替えなど身の回りの事に興味を持ち、自分でやってみようとする。

室内や外気温に応じて衣類を調整しながら、寒い時期を健康に過ごせるようにしていきます。甘えたい気持ちを受け止めながら、安定した気持ちの中で過ごせるようにしていきます。

友達とのやり取りの中で言葉や仕草等でのやり取りを知らせながら関わりが楽しめるようにしていきます。また、簡単な身の回りの事を自分でやってみようとする姿を応援しながら意欲に繋げていきます。

## 【いす組】

ねらい

(養護)・感染症予防に努め、健康に過ごせるようにする。

・一人一人の気持ちを受け止め安心して過ごせるようにする。

(教育)・保育士や友達とのやり取りを楽しむ。

・外気に触れ、身体を動かして遊ぶことを楽しむ。

手洗いや室内の消毒、換気をして感染症予防に努め、一人一人の体調の変化に十分留意することで、健康に過ごせるようにしていきます。

様々な気持ちを笑顔で受け止め、安心して過ごせるようにしていきます。

気持ちを代弁して言葉を伝えたり絵本を通して言葉を引き出したりし、やり取りの楽しさを味わえるようにしていきます。天気の良い日は戸外に出て身体を動かして遊べるようにしていきます。また、雪や氷などに触れ、季節ならではの遊びを楽しめるようにしていきます。

## 【うさぎ組】

ねらい

(養護)・室内の掃除や消毒を徹底し、健康に過ごせるようにする。

(教育)・友達と関わりながら、様々な集団遊びを楽しむ。

・身の周りの事に意欲的に取り組もうとする。

室内の掃除をしたり、換気や消毒をこまめに行ったりし感染症や風邪に留意して、健康に過ごせるようにしていきます。

保育士から様々な集団遊びを提案し誘うことで、大人数の遊びの輪に入ることが苦手な子ども、自然と遊びの輪に入り、友達との関わりを楽しみながら一緒に遊ぶ楽しさを味わえるようにしていきます。以上児に向けて自分の身の回りの事に挑戦する事が増えてくるため、優しく繰り返し知らせて少しずつ自分で出来るようにしていきます。

## 【きりん組】

ねらい

(養護)・一人一人の気持ちを受け止め自信を持って過ごせるようにする。

・感染症に留意し、健康に過ごせるようにする。

(教育)・集団で遊ぶ楽しさや面白さが分かり、進んで遊ぼうとする。

・見通しを持って行動しようとする。

一人一人の気持ちに寄り添い、受け止め、一人一人に合った援助をすることで、自信を持って過ごせるようにしていきます。感染症になりやすい時期でもある為、室内の消毒や換気をこまめに行い、一人一人の体調にも気を付けながら健康に過ごせるようにしていきます。

ルールのある集団遊びを通して、様々な友達と関わり一緒に遊ぶ経験をすることで、「みんなで遊ぶからこそ楽しい」と感じ、集団遊びを楽しめるようにしていきます。次に何をするのか伝える際、2つ3つ先のことを知らせたり、活動を前もって知らせたりすることで、活動に期待を持ちながら見通しを持って行動できるようにしていきます。

## 【ぞう組】

ねらい

(養護)・感染症予防に努め、寒さに負けず元気に過ごせるようにする。

(教育)・友達と一緒に試したり、工夫したりして遊びを展開する楽しさを味わう。

・季節感を感じながら冬ならではの遊びを楽しむ。

手洗いやうがい、消毒の声掛けをこまめに行い、室内の消毒や清掃を丁寧に行う事で感染症予防に努めていきます。また、衣服で調節したり戸外で体を動かして遊んだりする事で寒さに負けず、元気に過ごせるようにしていきます。

好きな遊びを楽しむ中で友達と一緒に挑戦したり、考えたりする事で様々なアイデアが生まれ遊びが広まったり、失敗を通して学んだりする事が出来るように友達との関わりを側で見守り、必要な時には仲立ちをして一人一人の力を発揮できるようにしていきます。戸外遊びを通して季節感を味わい、冬ならではの遊びを楽しめるようにしていきます。

## 【らいおん組】

ねらい

(養護)・冬の感染症に留意し、健康で快適に過ごせるようにする。

・一人一人の就学への期待や不安を受け止めながら自信を持って生活出来るようにする。

(教育)・友達、異年齢児と関わる中で、相手のことを思いやり、関わりを深める。

・冬の自然に触れながら思い切り体を動かして遊ぶことを楽しむ。

掃除や消毒を徹底し感染症の予防に努め、健康に過ごせるようにしていきます。就学に向けた生活の変化で、就学を意識し始める時期になるため、気持ちを十分に受け止め、自信を持って生活が出来るようにしていきます。

異年齢児で関わる時間を多く取り入れることで、遊びの中で友達を思いやり、お世話などを通して年下の子にも優しく関わられるようにしていきます。雪が積もった日は雪遊びをしたり、冬の自然現象に触れたりしながら遊びを楽しめるようにしていきます。